

第5学年*組 国語科学習指導案

指導者 木李 法

本時の 研究主題	物語の魅力伝えるポスター作りを通して、登場人物の人物像を捉えながら読む力を育てる学習指導の在り方
-------------	--

1 単元名 物語の魅力伝えるポスターを作ろう 「大造じいさんとがん」

2 単元の目標

- 登場人物の相互関係や心情の描き方に注目しながら、物語の魅力を進んで見付け、読み味わおうとする。 (国語への関心・意欲・態度)
- 登場人物の相互関係や人物像について叙述を基に捉えることができる。 (読むこと)
- 物語を読んで感じたことを、ポスターを作って表現し、伝え合うことができる。 (読むこと)
- 言葉や表現方法を選び、物語の魅力伝える文章を書くことができる。
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

指導にあたって

(1) 児童の実態 (在籍 男*名 女*名 計*名)

本学級の児童はこれまでに、「注文の多い料理店」の紹介カードを作る活動を通して、物語のおもしろさを伝える学習を経験している。これは、表現の仕方を評価しながら読む力につながるものである。紹介カードには、どの叙述からおもしろさを感じたのかを引用し、更にその説明や感想を加えた。その結果、どの児童も、反復や擬態語、文章構成などの観点に沿って読み、引用したい叙述を見つけてきた。しかし、説明や感想に使うのは「おもしろい」、「すごい」、「分かりやすい」等の語彙がほとんどであり、引用した叙述についてどのように捉え、評価しているのかを十分に表現できていないことが分かった。これは、感想や評価に用いる語彙を広げる機会がこれまでに不足していたためと考えられる。

【感想や評価に用いる語彙に関する実態調査 平成25年10月21日 第5学年*組*名】

「注文の多い料理店」の評価としてどのような語彙を用いているか。(複数回答)
おもしろい…*名 すごい…*名 分かりやすい…*名 その他(印象的だ…*名 笑える…*名 楽しい…*名)

(2) 単元について

本単元は、椋鳩十の代表作品である「大造じいさんとがん」を中心教材として単元を構成する。この物語には、狩猟を業とする「大造じいさん」とがんの頭領である「残雪」との生存をかけた激しい戦いと、それを通して生まれた、大造じいさんの残雪への感動が描かれている。行動や会話、情景を通して心情が豊かに表現されている大造じいさんや、大造じいさんの視点から描かれる毅然とした残雪は、児童にとって魅力ある人物像として映り、それらの描写は登場人物の相互関係を捉える手がかかりとなるであろう。このように優れた叙述に着目して読み、感じたことを交流することで、読書の楽しさを広げていくことができると考える。また、動物と人間のかかわりを描いた本や椋鳩十の他の作品を紹介し、テーマに沿った作品を読む活動にもつなげたい。

(3) 本時の研究主題に迫るための支援の工夫

本単元では、学習指導要領〔C 読むこと〕第5学年及び第6学年の指導事項エ「登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること」を指導のねらいとし、「物語の魅力伝えるポスターを作ろう」という単元を貫く言語活動を設定した。このポスターは、登場人物の人物紹介や人物関係、キャッチフレーズ、感想のコーナーを設け、読み手に物語の魅力伝えられるようにしたものである。単元を貫く言語活動の設定により、児童が意欲や見通しを持つて学習することが期待できる。また、「感想の語彙」、「人物像の語彙」等、身に付けさせたい表現を意図的に選んで「〇〇に使いたい言葉」として児童に提示する。自分の考えをまとめる際には、これらの言葉から適切なものを選んで用い、多様な表現に触れることができるようにする。

4 単元の指導計画（7時間扱い）

次	時	学習活動・学習課題	評価
一	1	物語のポスターに興味をもち、学習計画を立てる。 ポスター作りの計画を立てよう。 ・「ごんぎつね」のポスターを見て、ポスターに必要なコーナーを確かめる。 （人物紹介、人物関係、キャッチフレーズ等） ・「大造じいさんとがん」を読み、「感想に使いたい言葉」の語彙を用いて感想を書く。	関 「ポスター作りに関心を持ち、観点を持つて物語を読もうとしている。
二	2	物語の構成を整理し、あらすじをまとめる。 構成を確かめ、あらすじをまとめよう。 ・ 構成（設定・展開・山場・結末）を確かめる。 ・ 出来事を整理し、あらすじを指定字数で書く。	読 物語の構成や出来事を読み取っている。
	3	残雪の人物像を捉える。 残雪の人物像をまとめよう。 ・ 残雪の行動や様子から人物像を捉え、「人物像に使いたい言葉」の語彙を用いてまとめる。	読 行動や様子を表す叙述を手がかりに人物像を捉えている。
④ 本 時		大造じいさんの人物像を捉える。 大造じいさんの人物像をまとめよう。 ・ 大造じいさんの会話や行動等から人物像を捉え、「人物像に使いたい言葉」の語彙を用いてまとめる	読 会話や行動を表す叙述を手がかりに人物像を捉えている。
	5	大造じいさんと残雪の相互関係を捉える。 人物関係図とキャッチコピーを書こう。 ・ 描写から相互関係を捉え、人物関係図を書く。 ・ 相互関係を基に、「キャッチコピーに使いたい言葉」の語彙を用いてキャッチコピーを考える。	読 相互関係を基にキャッチフレーズをまとめている。
	6	感想を加えてポスターを完成させ、交流する。 「大造じいさんとがん」のみ力を伝え合おう。 ・ 「感想に使いたい言葉」の語彙を用いて感想を書く。 ・ ポスターを読み合い、友達の読み方のよさや違いに気付く。	言 言葉や表現方法を選び、物語の魅力を伝えるポスターを書いている。 ポスターを読み合い、友達の読み方のよさや違いに気付いている。
三	7	今後の読書計画を立てる。 同じテーマや作者の物語を読もう。 ・ 読書計画の立て方や、読んだ物語の記録の仕方を知る。 ・ 本を選んで読む。	関 同じテーマや作者の物語を選び、楽しんで読もうとしている。

5 本時の指導

(1) 目標

会話や行動の叙述に照らし合わせながら、「人物像に使いたい言葉」を選ぶことを通して、大造じいさんの人物像を捉えることができる。

(2) 準備・資料

「人物像に使いたい言葉」のプリントと掲示用カード、ポスターの下書き用紙、国語辞典

(3) 展 開

学習活動・内容	・指導上の留意点 □評価の観点と方法
<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大造じいさんの人物像をまとめよう。</p> </div> <p>手がかり ・行動や会話 ・「人物像に使いたい言葉」</p> <p>2 大造じいさんの人物像についてノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「粘り強い」…何年間もあきらめないから。 ・「前向き」…失敗してもまた作戦を考える。 ・「さわやかな」…はればれとした顔つき。 <p>3 大造じいさんの人物像について、グループで考えを交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈グループタイム〉手引き</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ○○さんはどんな考え？ 2 私の考えは～。理由はね、～だから。 3 どこに書いてあったの？ 4 ～ってどういうこと？ 5 似ている考えはあった？（類比） 6 違う考えはあった？（対比） 7 「なるほど」をメモしておこう。 </div> <p>4 大造じいさんの人物像をまとめ、発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひきょうな狩りはしない、一流の狩人の大造じいさん ・ 何度も作戦を立てる、負けず嫌いな大造じいさん <p>5 本時の活動を振り返る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>何度も作戦を立てていたから「負けず嫌い」という言葉を使って人物像を書くことができた。「粘り強い」も○○さんの意見を聞いてなるほどと思った。キャッチフレーズでもぴったりの言葉を見つけた。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作成中のポスターを提示し、完成に向けて意欲を持てるようにする。 ・ 大造じいさんの人物像が表れている叙述と、「人物像に使いたい言葉」を提示することで、解決の見通しが持てるようにする。 ・ 早く書けた児童には、他の叙述や言葉から人物像を考えるよう促す。 ・ 迷っている児童のそばに行き、一緒に言葉を選んだり人物像の手がかりになる叙述を探したりする。 ・ 考えを聞き合う意識を高めるために「どんな考え？」と質問することからグループでの交流を行うようにする。 ・ グループでの交流の目的が、自分の考えを確かなものにしたり、新たな考えを取り入れたりすることであることを確認する。 ・ 語彙の拡充を図るために、必要に応じて国語辞典を活用するよう声をかける。 ・ 活動が停滞しているグループには、他のグループと考えを交流するように声をかけ、多くの考えに触れることができるようにする。 ・ 物語全体から人物像を捉え、文末を「大造じいさん」でまとめることを確かめる。 ・ 同じ言葉や、やや難しいと思われる言葉を用いた児童の考えを取り上げ、それぞれのまとめ方のよさを認め合えるようにしたい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈読む能力〉</p> <p>大造じいさんの人物像を、叙述や「人物像に使いたい言葉」を基にして、まとめている。 (ノート・発言)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が捉えた人物像にふさわしい言葉を選んだことを賞賛し、今後も様々な表現を取り入れて考えをまとめようとする意欲を持たせたい。

板書計画

